

令和元年第二回藤崎町議会臨時会会議録

一、開会日時 令和元年十月十一日 午前十時〇〇分

一、開会場所 藤崎町議会議場

一、閉会日時 令和元年十月十一日 午後十時〇〇分

一、出席者及び欠席議員の氏名

別紙のとおり

一、職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

事務局 長 藤 田 伸 主 幹 佐 藤 健

一、地方自治法第二百一十一条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長 平 田 博 幸 副 町 長 五十嵐 晋

総務課長・選管事務局長併任 兵 藤 範 明

一、議事日程

別紙のとおり

一、会議に付した事件

一、仮議席の指定

一、議長の選挙

一、副議長の選挙

一、議席の指定

- 一、 会議録署名者指名
  - 一、 会期の決定
  - 一、 諸般の報告
  - 一、 議会運営委員の選任
  - 一、 常任委員の選任
  - 一、 弘前地区環境整備事務組合議会議員の互選
  - 一、 黒石地区清掃施設組合議会議員の互選
  - 一、 弘前地区消防事務組合議会議員の互選
  - 一、 津軽広域連合議会議員の互選
  - 一、 町長提案理由説明
  - 一、 議案第六十一号 藤崎町監査委員の選任の件
  - 一、 議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件
  - 一、 常任委員会の閉会中の所管事務調査の件
- 一、 議事の経過

別紙のとおり

別 紙

議事及び選挙の経過

令和元年十月十一日

開会 午前十時〇〇分

○ 事務局長（藤田伸君）

おはようございます。

事務局長の藤田と申します。

本臨時会は、一般選挙後、最初の議会であります。

議長が選出されるまで、地方自治法第百七条の規定により、年長の議員が臨時議長の職務を行うことになっております。

年長議員の野呂日出男議員にお願いしたいと思います。

野呂日出男議員、議長席へお着き願います。

[野呂日出男議員 議長席に着く]

○ 臨時議長（野呂日出男君）

みなさん、あらためましておはようございます。

ただ今、ご紹介をいただきました野呂日出男でございます。

地方自治法第百七条の規定により臨時議長の職務を行います。

なにとぞ、よろしくご協力をお願いいたします。

ただ今の出席議員数は十四名であります。

定足数に達しておりますので、  
ただ今から、令和元年第二回藤崎町議会臨時会を開会いたします。  
これから本日の会議を開きます。  
日程第一 仮議席の指定を行います。  
仮議席は、ただ今着席の議席といたします。  
日程第二 議長の選挙を行います。  
選挙は、投票で行います。  
議場の出入口を閉鎖してください。

(議場閉鎖)

ただ今の出席議員数は十四名です。  
次に、立会人の指名をいたします。  
会議規則第三十条第二項の規定により、立会人に  
仮議席一番 石 澤 貴 幸 君  
二番 三 上 道 人 君  
三番 阿 部 祐 己 君を指名いたします。  
投票用紙を配ります。

(投票用紙配布)

念のために申し上げますが、投票は単記無記名です。  
投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、投票願います。  
また、白票及び他事記載の取り扱いは無効といたします。

投票用紙の配布漏れは、ございませんか。

(「なし」の声あり)

配布漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

(投票箱点検)

異状なしと認めます。

ただ今から投票を行います。点呼に応じて順次投票を願います。

それでは点呼を命じます。

事務局長。

○事務局長(藤田伸君)

それでは点呼を行いますので、投票をお願いいたします。

(仮議席一番から順次点呼し順次投票)

○臨時議長(野呂日出男君)

投票漏れは、ありませんか。

(「なし」の声あり)

投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

開票を行います。

立会人に開票の立会いをお願いします。

(開票)

○臨時議長（野呂日出男君）

選挙の結果を報告いたします。

投票総数十四票、有効投票十四票、無効投票〇票です。

有効投票のうち

小野稔君 七票

奈良岡文英君 六票

相馬勝治君 一票

以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は四票です。

よって、小野稔君が議長に当選されました。

議場の出入口の閉鎖を解きます。

（議場閉鎖解除）

○臨時議長（野呂日出男君）

ただいま、議長に当選されました小野稔君が議場におられます。

会議規則第三十一条第二項の規定により、議長に当選されました小野稔君に、当選の告知をいたします。

小野稔君、登壇のうえ、ご挨拶をお願いいたします。

[小野稔君 登壇]

○議長（小野稔君）

あらためておはようございます。今回のこの議長選、真摯に受け止め、これから議員各位の意見を聞きながら、議会運営を進めていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

○臨時議長（野呂日出男君）

これをもちまして、臨時議長の職務は終了いたしました。

ご協力ありがとうございました。

○議長（小野稔君）

日程第三 副議長の選挙を行います。

選挙は、投票で行います。

議場の出入口を閉鎖してください。

（議場閉鎖）

ただ今の出席議員数は十四名です。

次に、立会人を指名します。

会議規則第三十条第二項の規定により、立会人に

仮議席四番 五十嵐 忍 議員

五番 奈良 完 治 議員

六番 前田 信一 議員を指名します。

投票用紙を配ります。

（投票用紙配布）

念のために申し上げますが、投票は単記無記名です。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、投票願います。

また、白票及び他事記載の取り扱いは無効といたします。

投票用紙の配布漏れは、ありませんか。

(「なし」の声あり)

配布漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

(投票箱点検)

異状なしと認めます。

ただ今から投票を行います。

点呼に応じて順番に投票願います。

事務局長に点呼を命じます。

事務局長。

○事務局長(藤田伸君)

それでは点呼を行いますので、投票願います。

(仮議席一番から順次点呼し順次投票)

○議長(小野稔君)

投票漏れは、ありませんか。

(「なし」の声あり)

投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

開票を行います。

立会人に開票の立会いをお願いいたします。

(開票)



○議長（小野稔君）

選挙の結果を御報告いたします。

投票総数十四票、有効投票十一票、無効投票三票です。

有効投票のうち

吉村忠男君 七票

浅利直志君 四票

以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は三票です。

よって、吉村忠男君が副議長に当選されました。

議場の出入口の閉鎖を解きます。

（議場閉鎖解除）

○議長（小野稔君）

ただ今、副議長に当選されました吉村忠男君が議場におられます。

会議規則第三十一条第二項の規定により副議長に当選された吉村忠男君に当選の告知をいたします。

吉村忠男君、登壇のうえ、ご挨拶をお願いします。

[吉村忠男君 登壇]

○副議長（吉村忠男君）

あらためておはようございます。ただいま副議長に当選されました吉村です。これから議長を支えながら、全身全霊頑張っていく所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

○議長（小野稔君）

議事整理等のため、休憩いたします。

再開時刻は午後二時を目途とします。

なお休憩中に、議員全員協議会を議員控室で開催いたしますので、ご参集お願いいたします。

休 憩 午前十時二十五分

(休憩中 議事整理 議員全員協議会開催)

---

再 開 午後二時〇九分

○議長（小野稔君）

休憩前に引き続き、会議を開きます。

日程第四 議席の指定を行います。

議席は会議規則第三条第一項の規定により、お手元にお配りした議席表のとおり本職において指定  
します。

議席移動のため暫時休憩いたします。

休 憩 午後二時〇九分

(休憩中 議席移動)

一 番	石 澤 貴 幸 君	二 番	三 上 道 人 君
三 番	阿 部 祐 己 君	四 番	五十嵐 忍 君
五 番	奈 良 完 治 君	六 番	前 田 信 一 君
七 番	奈良岡 文 英 君	八 番	藤 林 公 正 君

九 番 吉 村 忠 男 君      十 番 相 馬 勝 治 君  
十一番 横 山 哲 英 君      十二番 野 呂 日 出 男 君  
十三番 浅 利 直 志 君      十四番 小 野 稔 君

再 開 午 後 二 時 十 分

○ 議 長 （ 小 野 稔 君 ）

休 憩 前 に 引 き 続 き 、 会 議 を 開 き ま す 。

日 程 第 五 会 議 録 署 名 者 の 指 名 を 行 い ま す 。

会 議 規 則 第 百 十 五 条 の 規 定 に よ り 会 議 録 署 名 者 は 、

一 番 石 澤 貴 幸 議 員

二 番 三 上 道 人 議 員

三 番 阿 部 祐 己 議 員 を 指 名 い た し ま す 。

○ 議 長 （ 小 野 稔 君 ）

日 程 第 六 会 期 の 決 定 を 議 題 と し ま す 。

本 臨 時 会 の 会 期 は 、 本 日 一 日 に し た い と 思 い ま す 。

こ れ に 、 ご 異 議 あ り ま せ ん か 。

（ 「 異 議 な し 」 の 声 あ り ）

異 議 な し と 認 め ま す 。

よ っ て 、 会 期 は 本 日 一 日 と 決 定 い た し ま し た 。

○ 議 長 （ 小 野 稔 君 ）

日程第七 諸般の報告は朗読を省略し、お手元に配布してあります印刷物により、ご了承願います。

○議長（小野稔君）

日程第八 議会運営委員の選任を行います。

お諮りいたします。

議会運営委員の選任については委員会条例第八条第四項の規定により

三 上 道 人 議員 阿 部 祐 己 議員

五十嵐 忍 議員 奈 良 完 治 議員

奈良岡 文 英 議員 横 山 哲 英 議員

の以上六名を指名したいと思います。

これに、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、ただ今指名いたしました以上の方々を議会運営委員に選任することに決定しました。

議会運営委員の方々は、次の休憩中に委員会を開き、正・副委員長の互選を行い、その結果を本職に報告願います。

暫時休憩いたします。議会運営委員会は、小会議室で開催いたします。

休 憩 午後二時十二分

再 開 午後二時二十一分

○議長（小野稔君）

休憩前に引き続き、会議を開きます。

議会運営委員会における正・副委員長の互選の結果について、ご報告いたします。

委員長に奈良完治議員、副委員長に阿部祐己議員が互選されました。

○議長（小野稔君）

日程第九 常任委員の選任を行います。

お諮りいたします。

常任委員の選任については、委員会条例第八条第四項の規定により

総務産業常任委員に

三上道人議員	阿部祐己議員
奈良岡文英議員	吉村忠男議員
相馬勝治議員	横山哲英議員
浅利直志議員	

の七名であります。

次に民生教育常任委員に

石澤貴幸議員	五十嵐忍議員
奈良完治議員	前田信一議員
小野稔議員	藤林公正議員
野呂日出男議員	

の計七名を、それぞれ指名したいと思います。

これに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小野稔君)

異議なしと認めます。

よって、ただ今、指名いたしました以上の方々をそれぞれの常任委員に選任することに決定いたしました。

各常任委員の方々は次の休憩中に、それぞれの委員会を開き、正・副委員長の互選を行い、その結果を本職にご報告願います。

暫時休憩いたします。会議の開催は、小会議室において総務産業常任委員会、民生教育常任委員会の順に開催いたします。

休 憩 午後二時二十四分

---

再 開 午後二時四十五分

○議長(小野稔君)

休憩前に引き続き、会議を開きます。

各常任委員会における正・副委員長の互選の結果について、ご報告いたします。

総務産業常任委員長に奈良岡委員、

副委員長に三上委員、

民生教育常任委員長に藤林委員、

副委員長に石澤委員

が、それぞれ互選されました。

○議長（小野稔君）

日程第十 弘前地区環境整備事務組合議会議員の互選を行います。

本件の弘前地区環境整備事務組合議会議員は一名です。

お諮りいたします。

選挙の方法としては投票、指名推選がありますけれども、どちらの方法で行いますか。

（「指名推選」の声あり）

○議長（小野稔君）

指名推薦の声がありますので、選出方法は指名推選により行います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小野稔君）

異議なしと認めます。

よって選出方法は、指名推選で行うことに決定いたしました。

指名推選を募ります。

阿部議員。

○三番（阿部祐己君）

前田議員を指名推選いたします。

○議長（小野稔君）

ただ今、前田議員を指名推選する発言がありましたが、この指名についてご異議ありませんか。

（「異議あり」の声あり）

○議長（小野稔君）

異議ありますので、選挙の方法はあらためて投票で行います。

暫時休憩します。

休 憩 午後二時五十六分

---

再 開 午後二時五十九分

○議長（小野稔君）

会議を再開します。ほかに推選する方ありますか。

横山議員。

○十一番（横山哲英君）

五十嵐議員を推選いたします。

○議長（小野稔君）

ただ今、前田議員と五十嵐議員の二人が指名推選されましたけれど、これは投票によって行いたい  
と思います。

暫時休憩します。

休 憩 午後三時〇〇分

---

再 開 午後三時〇一分

○議長（小野稔君）

休憩を取り消し、会議を再開します。



本件の弘前地区環境整備事務組合議会議員は、一名です。

議場の出入口を閉鎖してください。

(議場閉鎖)

ただ今の出席議員数は十四名です。

次に、立会人を指名します。

会議規則第三十条第二項の規定により、立会人に

議席七番 奈良岡 文 英 議員

八番 藤 林 公 正 議員

九番 吉 村 忠 男 議員を指名します。

投票用紙を配ります。

(投票用紙配布)

念のために申し上げますが、投票は単記無記名です。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、投票願います。

また、白票及び他事記載の取り扱いは無効といたします。

投票用紙の配布漏れは、ありませんか。

(「なし」の声あり)

配布漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

(投票箱点検)

異状なしと認めます。

ただ今から投票を行います。

点呼に応じて順番に投票願います。

事務局長に点呼を命じます。

事務局長。

○事務局長（藤田伸君）

それでは点呼を行いますので、投票願います。

（議席一番から順次点呼し順次投票）

○議長（小野稔君）

投票漏れは、ありませんか。

（「なし」の声あり）

投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

開票を行います。

立会人に開票の立会いをお願いします。

暫時休憩します。

休 憩 午後三時十一分

-----

再 開 午後三時十八分

○議長（小野稔君）

休憩を取り消し、会議を再開します。

(開票)

○議長（小野稔君）

選挙の結果を御報告いたします。

投票総数十四票、有効投票十四票、無効投票〇票です。

有効投票のうち

前田信一議員 七票

五十嵐 忍 議員 七票

両者の得票数は同数です。

この場合、地方自治法第百十八条第一項の規定により、公職選挙法第九十五条第二項の規定を準用して、「くじ」で当選人を決定することになります。

前田議員、五十嵐議員が議場におられますので、「くじ」を引いてください。

「くじ」は、二回引きます。

一回目は、「くじ」を引く順序を決めるためのものです。

二回目は、この順序によって「くじ」を引き、当選人を決定するためのものです。

それでは、前田議員、五十嵐議員「くじ」を引いてください。

(両議員「くじ」を引く)

○議長（小野稔君）

「くじ」の結果を報告します。

前田信一議員が当選人と決定しました。

よって、前田信一議員が弘前地区環境整備事務組合議会議員に当選人と決定しました。

議場の出入口の閉鎖を解きます。

(議場閉鎖解除)

○三番(阿部祐己君)

議長。

○議長(小野稔君)

阿部議員。

○三番(阿部祐己君)

暫時休憩をお願いします。

○議長(小野稔君)

暫時休憩します。

休 憩 午後三時二十分

-----

再 開 午後三時二十二分

○議長(小野稔君)

休憩を取り消し、会議を再開します。

先ほどのくじ引きの結果、前田議員が弘前地区環境整備事務組合議会議員に当選されました。

前田議員が、議場におられますので登壇のうえ、ご挨拶をお願いします。

[前田信一議員 登壇]

○五番(前田信一君)

抽選によって、弘前地区環境整備事務組合議会議員となりましたけれども、今後一生懸命頑張って

まいりますので、よろしく申し上げます。どうもありがとうございました。

○議長（小野稔君）

日程第十一 黒石地区清掃施設組合議会議員の互選を行います。

本件の黒石地区清掃施設組合議会議員は二名です。お諮りいたします。

選挙の方法として投票、指名推選がありますけれども、どちらの方法で行いますか。

（「指名推選」の声あり）

○議長（小野稔君）

指名推選の声がありますので、選出方法は指名推選により行います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小野稔君）

異議なしと認めます。

よって選出方法は、指名推選で行うことに決定しました。

指名推選を募ります。

横山議員。

○十一番（横山哲英君）

五十嵐忍議員を推選いたします。

○議長（小野稔君）

もう一人、指名推選申し上げます。

奈良議員。

○五番（奈良完治君）

石澤貴幸議員を推選いたします。

○議長（小野稔君）

ただいま、五十嵐議員、石澤議員を指名推選する発言がありましたが、この指名についてご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小野稔君）

異議なしと認めます。

よって、ただ今指名されました五十嵐議員、石澤議員が黒石地区清掃施設組合議会議員に当選されました。

会議規則第三十一条第二項の規定により、ただ今、黒石地区清掃施設組合議会議員に当選されました五十嵐議員、石澤議員に当選の告知をいたします。

五十嵐議員、石澤議員、登壇のうえ、ご挨拶をお願いいたします。まずは五十嵐議員。

[五十嵐忍君 登壇]

○四番（五十嵐忍君）

黒石地区清掃施設組合議会議員になりました、五十嵐忍です。ゴミ処理問題ということで、生活に最も密着した問題でありますので、自分の役割を精一杯果たしていきたいと思っております。よろしく願いいたします。

○議長（小野稔君）

つぎに、石澤議員、登壇のうえ、ご挨拶をお願いいたします。

[ 石澤貴幸君 登壇 ]

○ 一番（石澤貴幸君）

黒石地区清掃施設組合もう一人の議会議員に任命されました、石澤でございます。新人ですがガンガン取り組んでまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

○ 議長（小野稔君）

日程第十二 弘前地区消防事務組合議会議員の互選を行います。

本件の弘前地区消防事務組合議会議員は一名です。

お諮りいたします。

選挙の方法として投票、指名推選がありますけれども、どちらの方法で行いますか。

（「選挙（投票）」の声あり）

○ 議長（小野稔君）

休憩します。

休 憩 午後三時二十四分

-----

再 開 午後三時二十九分

○ 議長（小野稔君）

休憩を取り消し、会議を再開します。

休憩の前に投票の声がありましたので、選挙の方法は投票で行います。

本件の弘前地区消防事務組合議会議員は、一名です。

議場の出入口を、閉鎖してください。

ただ今の出席議員数は、十四名です。

次に、立会人を指名します。

会議規則第三十条第二項の規定によって、立会人に、

十 番 相 馬 勝 治 議 員、

十一 番 横 山 哲 英 議 員、

十二 番 野 呂 日出男 議員をお願いします。

投票用紙を配ります。

念のため申し上げますが、投票は単記無記名です。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載のうえ、投票願います。

また、白票及び他事記載の取扱いは無効とします。

投票用紙の配付漏れは、ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(小野稔君)

配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

(投票箱点検)

○議長(小野稔君)

異状なしと認めます。

ただ今から投票を行います。

点呼に応じて順番に投票願います。



事務局長に点呼を命じます。

事務局長。

○事務局長（藤田伸君）

それでは点呼を行いますので、投票願います。

（議席一番から順次点呼し順次投票）

○議長（小野稔君）

投票漏れは、ありませんか。

（「なし」の声あり）

投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

開票を行います。

立会人に開票の立会いをお願いします。

（開票）

○議長（小野稔君）

選挙の結果を報告いたします。

投票総数十四票、有効投票十票、無効投票四票です。

有効投票のうち

藤 林 公 正 議員 九票

奈 良 完 治 議員 一票

よって、藤林議員が弘前地区消防事務組合議会議員に当選されました。

議場の出入口の閉鎖を解きます。

(議場閉鎖解除)

○議長(小野稔君)

ただいま、弘前地区消防事務組合議会議員に当選されました、藤林議員が議場におられます。

会議規則第三十一条第二項の規定により、ただいま、弘前地区消防事務組合議会議員に当選されました、藤林議員に、当選の告知をします。

藤林議員、登壇のうえ、ご挨拶をお願いします。

[藤林公正君 登壇]

○八番(藤林公正君)

皆さんお疲れのところ、ただいま選挙で選ばれましたが、弘前地区消防事務組合議会議員として、藤崎町でもかなりのお金が消防事務組合には出ております。しっかりチェックして少しでも予算を減らすようにお話ししていきたいと思っております。今日はありがとうございました。

○議長(小野稔君)

日程第十三 津軽広域連合議会議員の互選を行います。

本件の津軽広域連合議会議員は一名です。

お諮りします。

選挙の方法としては投票、指名推選がありますけれども、どちらの方法で行いますか。

(「指名推選」の声あり)

○議長(小野稔君)

指名推選の声がありますので、選出方法は指名推選により行います。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小野稔君)

異議なしと認めます。

よって選出方法は指名推選で行うことに決定いたしました。

指名推選を募ります。

横山議員。

○十一番(横山哲英君)

十番相馬勝治議員を推選いたします。以上です。

○議長(小野稔君)

相馬議員を指名推選する発言がありましたが、この指名についてご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(小野稔君)

異議なしと認めます。

よって、ただ今指名されました、相馬議員が津軽広域連合議会議員に当選されました。

ただいま、津軽広域連合議会議員に当選されました相馬議員が議場におられます。

会議規則第三十一条第二項の規定により、ただ今、津軽広域連合議会議員に当選されました、相馬議員に当選の告知をいたします。

相馬議員、登壇のうえ、ご挨拶をお願いいたします。

[相馬勝治君 登壇]

○十番（相馬勝治君）

皆様、ご指名誠にありがとうございます。皆様の絶大なる支援を受け、第二期目の津軽広域連合議員としての自覚を保ちながら、また町政発展のためにも頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。本日はどうもありがとうございました。

○議長（小野稔君）

日程第十四 議案第六十一号を上程し、町長から提案理由の説明を求めます。

平田町長。

[平田博幸君 登壇]

○町長（平田博幸君）

（提案理由の説明 別紙）

○議長（小野稔君）

日程第十五 議案第六十一号 藤崎町監査委員の選任の件を議題といたします。

地方自治法第百十七条の規定により、阿部祐己君の退場を求めます。

暫時休憩いたします。

（除斥対象議員 阿部祐己君 退場）

休 憩 午後三時四十六分

-----

再 開 午後三時四十七分

○議長（小野稔君）

休憩前に引き続き、会議を開きます。

これから、質疑を行います。

（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

これから、討論を行います。

（「なし」の声あり）

討論なしと認めます。

○議長（小野稔君）

これから、議案第六十一号を採決いたします。

議案第六十一号は原案のとおり同意することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、議案第六十一号は原案のとおり同意することに決定いたしました。

暫時休憩いたします。

（阿部祐己君 入場）

休 憩 午後三時四十八分

再 開 午後三時四十八分

○議長（小野稔君）

休憩前に引き続き、会議を開きます。

監査委員に選任同意されました、阿部祐己議員にご挨拶をお願いいたします。阿部祐己議員、登壇

のうえ、お願いします。

[阿部祐己君 登壇]

○三番（阿部祐己君）

皆様、お疲れ様でございます。

ただいま、皆様より監査委員選任のご同意を賜り、監査委員を拝命いたしました。

この議会選出の監査委員は、長年立派に務めてこられました小野前監査委員の後を引継ぐということで、身に余る光栄に浴し、果たすべき職責の重さを実感し、身の引き締まる思いであります。

何分、若輩者ではございますが、監査委員という大役を拝命いたしました以上は、神代表監査委員からのご教授をいただきながら、公正公平の立場で粉骨砕身、町民の幸せのために、全力を傾注する決意でございます。

今後とも皆様のご助言、ご指導を賜りますようお願いを申し上げ、就任の挨拶といたします。よろしくお願いいたします。

○議長（小野稔君）

日程第十六 議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件を議題とします。

お諮りいたします。

議会運営委員長から会議規則第七十二条の規定により、お手元に配布しましたとおり、閉会中の調査のため特定事件の申し出がありますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（小野稔君）

異議なしと認めます。

よって申し出のとおり決定しました。

○議長（小野稔君）

日程第十七 各常任委員会の閉会中の所管事務調査の件を議題とします。

お諮りいたします。

各常任委員長から会議規則第七十二条の規定により、お手元に配布いたしましたとおり、閉会中の調査のため特定事件の申し出がありますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（小野稔君）

異議なしと認めます。

よって申し出のとおり決定いたしました。

これをもって、本臨時会に付議された事件の審議は、すべて終了いたしました。

これにて、本日の会議を閉じます。

よって、令和元年第二回藤崎町議会臨時会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉 会 午後三時五十分

地方自治法第百二十三条第二項の規定により、ここに署名する。

臨時議長 野 呂 日出男

議 長 小 野 稔

署名議員 石 澤 貴 幸

署名議員 三 上 道 人

署名議員 阿 部 祐 己